

平成二十九年度 通常総会報告

さっぽろ 地区連だより

札幌地区労働保険事務組合連合会
会報

発行者

札幌地区労働保険事務組合連合会
道労保連札幌地区協議会
〒003-0021
札幌市白石区栄通13丁目2-11
札幌市建築業組合内
☎(011) 855-4438

札幌地区労働保険事務組合連合会では、平成二十九年四月二十八日(金)京王プラザホテル札幌において、平成二十九年年度通常総会を開催した。

司会者が、総会代議員数九十三名中、出席者二十五名、委任四十五名を確認し、規約第二十一条に基づき総会の成立を宣言した。最初に代表者挨拶として、細坂会長より挨拶があった。

挨拶の中で、細坂会長は「昨年の総会で、労働保険アドバイザーという資格を作りたいと話しましたが、今回、その第一歩という事で昨年の冬期繁忙期事務取扱説明会に出席された方に修了証を発行し、これを5枚受領すると、アドバイザーの資格になるという事を始めました。これには、札幌の各安定所の課長さんがたも「よい事を始めましたね」とお褒めの言葉をいただきました。今後も継続して実施していきたいと思えます。また、百二十万円の積立金の問題ですが、これも昨年お話しした通り、私が会長になる以前の資料等が全く無いので、記念誌を作るうにも作れないのが現状です。なので、これを現在、北海道支部から委託事業として行っている、未適奨奨事業で実績を挙げた方に表彰として金一封を添えて授賞しようと考えております。先日の役員会では決議されましたので、本

総会でも決議していただきたいと思えます。」と話した。議長の出発は、定款第十六条で会長が行うとなっている。細坂会長が就任し、事務局を書記に任命、議事録署名人として酒見和男氏と兼平久男氏が選ばれた。議案審議に入り、第一号議案及び第二号議案が一括して上程され、収支決算報告が説明された後、村田保弘監事より監査報告がなされた。続いて第三号議案及び第四号議案が一括して上程され、事業計画画及び収支予算が執行部より説明され、異議なしの声で決議された。第五号議案は、役員改選(案)についてだが、事前に役員会にて決議していた(案)を本総会にて図った所、満場一致で承認された。※新役員については下記を参照。最後に第六号議案についてだが、これも承認され可決し、以上で全ての議案審議が終了し、総括で北海道支部の中村事務局長から慶弔規約について説明がなされた。また、細坂会長から六十五歳超雇用推進助成金の説

明があり、午後六時四十四分に議長席を退席した。司会者が、閉会宣言をして札幌地区労働保険事務組合連合会の平成二十九年年度通常総会は終了した。その後、懇親会が開かれ、情報交換の場としておおいに盛り上がり、新役員の方から挨拶をいただき最後は中川宏熙理事の締めめの挨拶で盛会裡に終了した。

← 総会及び懇親会の様子



平成29年度改選

札幌地区労働保険事務組合連合会 新役員名簿 (敬称略)

役職	氏名	所属団体名
相談役	中野 正行	北海道社会労働保険協会
会長	細坂 一美	札幌市建築業組合
副会長	酒見 和男	札幌労働保険協会
副会長	佐々木 信哉	労務事務指導協会
理事	河上 貞房	札幌労働保険事務協会
理事	中川 宏熙	北辰労務管理協会
理事	米田 正則	札幌労務代行センター
理事	松岡 洋生	札幌美容協同組合
理事	三浦 宏之	サポートセンター
理事	富樫 真紀子	札幌燃料協同組合
理事	星 政良	北海道SR経営労務センター
監事	村田 保弘	札幌左官工業協同組合
監事	高橋 亨	札幌商工会議所



↑ 就任の挨拶をする理事の富樫さんと星さん



↑ 同じく監事の高橋さん

今年も熱戦が！？ 平成二十九年

親睦ボウリング大会 開催

札幌地区労働保険事務組合連合会では、平成二十九年九月二十二日(金)スガイボウルノルベサにて、恒例行事である親睦ボウリング大会を開催した。

今年も熱戦が期待される恒例行事である親睦ボウリング大会だが、参加者は日程が合わない方が多く前年度よりも若干少なめだが、常連の方や若手はしっかりと参加している。

練習投球が終わり、スタートの合図と共に一斉に第一ゲームが始まった。ストライクを取り、ハイタッチするチームもあれば、「よっしゃー」と雄叫びをあげるところなど、様々な声が聞こえる中、第一ゲームは終了し、運命の第二ゲームへ突入。毎年、この第二ゲームが勝敗を左右すると言っても過言ではないほど、重要なのは参加者も解っているのですが、さらに熱が入ってきている。疲労からか、カウントロールが定まらなくなってきた、スペアの後に一ピンだけ倒し「あーもったいない事した」との嘆きの声もあれば、連続でストライクを出し、「すーごーいー」と歓声が上がっているレーンもあり、大会は混戦の体をなしてきた。ゲーム終了後、懇親会場である北海しゃぶしゃぶに移動し、会長の乾杯の発声で懇親会が始まった。適度な運動の後で飲むビールは本当に美味しく、「ああ、美味しい」という参加者の声があがっていた。料理とお酒を楽しみながら、日々の仕事の事や情報交換の場とし



て、皆さんが親睦を深めているといよいよお待ちかねの結果発表の時がきた。緊張の中、まずは団体の優勝と準優勝、そしてブービー賞と特別賞(真中賞)が発表された。そして、個人での優勝は男性が札幌中小企業主福祉事務協会の早川宏さんが、女性が札幌燃料協同組合の富樫真紀子さんがそれぞれ栄冠を掴んだ。宴も酣となり、締め挨拶として北海道SR経営労務センターの星政良さんの挨拶があり、沢山の賞品に満足そうな顔で、参加者は帰路につき、親睦ボウリング大会は幕を閉じた。来年は、より沢山の方の参加を期待しています。※ボウリングの結果は下記を参照。

平成29年度 親睦ボウリング大会 順位表 ※敬称略

【表彰規定】

- ・団体の成績を優先。団体賞を貰った方を除き、個人賞を決定。
- ※スコアはハンデ制です。女性は+20ピン男性も65歳以上は+20ピン

◆団体賞◆ ※3名の2ゲームのトータルの合計

優勝:	松岡洋生・鈴木義昌・古川正信	812ピン
準優勝:	酒見和男・松尾由美子・加賀谷惇	784ピン
真中賞:	坂東壽江・福島明日香・千葉棒一	702ピン

◆個人賞◆ ※2ゲームトータルのスコア

優勝:	男性 早川宏 266ピン / 女性 富樫真紀子 240ピン
準優勝:	男性 三浦宏之 263ピン / 女性 清水梨果 197ピン



↑団体優勝した3名と会長で記念撮影

☆ベストグロス☆

男女共に一番良い成績の方です。※ハンデ含む

男性: 古川正信 (北海道SR経営労務センター) 363ピン

女性: 松尾由美子 (友和協力会) 255ピン



個人優勝の早川さん(左)と富樫さん(右)

グレコ の 独り言

第十一回テーマ「国民不在」

安倍総理大臣が、臨時国会の冒頭に解散権を行使して今回の選挙となった。民新党は、このままでは離党者がぞろぞろ出てくるし、小選挙区では勝てないと思っただけで、実績の無い小池都知事の希望の党に衆議院議員全員が移って欲しいと発言したところ賛成多数で移党する事になり、参議院議員が居るので民進党は残すと決断した。しかし、小池代表は安倍法賛成、憲法改正の踏み絵踏ませた結果、民進党時代の理念と違うという事で、立憲民主党と無所属での立候補と三分割した形である。本来ならば、党員、サポーターに電子媒体を使ってでも賛否を問う必要性があったのではないのか? 衆議院議員は、別名「代議士」とも呼ばれる様に我々の代弁者のはずである。数が多いからと言って内閣で決定して、ろくすっぽ国会や委員会でも議論もせずに数の力で押し切るやり方は如何なものだろうか? 巷では、モリカケ逃れとも言われている。安倍を失脚させたいが、弱小野党が分かれて勝てるのかとか、希望の党は自民党の補完勢力とも言われ、この党には風が吹かず失敗したと思っっている候補もいるのではないのか。

御 礼

平成29年度総会及びボウリング大会には、沢山の方へ出席いただき

いざれにしても、この機関紙が出る頃には自公で過半数以上を獲得して、安倍総理大臣の続投となっているだろう。当然、モリカケ問題はお蔵入りだと思っるところである。ただ、これからは安倍総理のお友達が自分達の権益拡大と役人の付度は続き、美名でしかない「働き方改革」によって、サービス残業が増える。また、消費税2%アップによる二兆増収も、福祉に回すと公約しているが、アメリカのトランプ大統領にむしり取られるのがオチである。見せかけの株操作により、東京オリピック後は、オイルショック、リーマンショック以上のアベクロショックにより、国民生活はどんな底に落とされるのではないだろうか。残念!